



World Karate Federation General Secretary Office
News Letter vol.102

Edition November 22nd, 2023

WKF、総会、世界選手権報告

2023年度を締めくくる最大のWKF行事である総会、世界選手権（World Senior Championships）が10月23日-29日にBudapest, Hungaryで行われました。今年の総会は役員任期途中でもあり、ロス五輪追加種目落選（ニュースレターNo.101参照）、来年以降の世界選手権形態の大幅変更など報告事項が主体となりました。

世界選手権形態変更はWKFが誕生してから53年が経過し、従来実施してきた全NF参加型大会の様々な課題を解決するためにWKFが長年検討してきたことの集大成であります。すなわち1,000名を優に超える競技者数、1週間に及ぶ競技日数、参加国、選手の技量の差による問題（例えば常時トーナメント1回戦敗退の選手はわずか3分間の試合のために1週間以上滞在を強いられる等など）を解決すべく団体戦と個人戦を毎年交互に実施、いずれも出場資格にランキング上位チーム・競技者、大陸選手権入賞チーム・競技者などの制限を加えるものです。2024年は団体戦をPamplona, Spain, 2025年は個人戦をCairo, Egyptで開催します。各NFはそれぞれの準備に従来と異なる様々な対応が求められることとなります。

さて今回の世界選手権の結果は添付（以下の）Medal Standings (Nation)のとおりです。空手母国日本選手は今回もトップの座を守りその面目を保ちました。応援に駆け付けていただいた在Hungary大鷹大使はご自身も空手、各種格闘技の経験者であり、日本選手の大活躍に惜しみない賞賛と激励の言葉を掛けていただきました。

また男女別/種目別のMedal Standingsの内容を見ると、女子選手の大活躍の一方で、男子は組手全6種目でメダル獲得ゼロという結果に終わり、大きな課題を残しました。上位を占めた強豪NF選手の組手技法に対する開発意欲とそれを可能ならしめる鍛錬方法、工夫には注目すべきものがあります。

世界空手連盟 事務総長

奈藏 稔久

世界空手連盟



WKF Senior World Championships 2023 - Budapest - 2023-10-24



Medals - Nation

Rank	Nation	1. Place	2. Place	3. Place	4. Place
1	JAPAN, JPN	4	1	1	0
2	EGYPT, EGY	2	2	4	0
3	TURKIYE, TUR	2	2	1	0
4	FRANCE, FRA	2	0	3	0
5	SPAIN, ESP	1	2	3	0
6	KAZAKHSTAN, KAZ	1	1	1	0
7	JORDAN, JOR	1	0	1	0
8	AZERBAIJAN, AZE	1	0	0	0
	GREECE, GRE	1	0	0	0
	PEOPLES REPUBLIC OF CHINA, CHN	1	0	0	0
11	ITALY, ITA	0	2	5	0
12	ISLAMIC REPUBLIC OF IRAN, IRI	0	1	1	0
13	BULGARIA, BUL	0	1	0	0
	MONTENEGRO, MNE	0	1	0	0
	HUNGARY, HUN	0	1	0	0
	HONG KONG, CHINA, HKG	0	1	0	0
	SWITZERLAND, SUI	0	1	0	0
18	UKRAINE, UKR	0	0	3	0
19	VENEZUELA, VEN	0	0	2	0
20	KOSOVO, KOS	0	0	1	0
	SAUDI ARABIA, KSA	0	0	1	0
	CROATIA, CRO	0	0	1	0
	Individual Neutral Athletes - 1, AIN-1	0	0	1	0
	UNITED STATES, USA	0	0	1	0
	INDONESIA, INA	0	0	1	0
	SERBIA, SRB	0	0	1	0